



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER

Dojima Grand Bldg., 1-5-17

Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN

PHONE (06)344-1717

September 1990 vol. 3

The Service Club to the YMCA

Chartered September 9, 1982

MOTTO (1990~1991)

IP Individual effort makes the difference. 個々の相違で輝く業を
 AP Think Globally, Act Locally. 地球規模の発想でローカルな実践を
 RG DG One Step for the Future 未来へ向かって一步
 CP 活気ある協りに生きよう

今月の強調テーマ 会員増強 (Membership Development)

9月は上記のように「会員増強月間」です。
 現在のところ、7月に1人入会され、8月にさらに
 2名の方々の入会式がとりおこなわれます。大変嬉
 しいことです。今年は実増5名を目指して機会ある
 ごとに、知人に入会を働きかけてください。

EMC委員長 鈴木謙介

今月の聖句

「このように、わたしたちは、信仰によって義
 とされたのだから、わたしたちの主イエス・キリ
 ストにより、神に対して平和を得ている。わたし
 たちは、さらに彼により、いま立っているこの恵
 みに信仰によって導き入れられ、そして、神の栄
 光にあづかる希望をもって喜んでいる。」

(ローマ人への手紙 第5章1~2節)

9月第1例会

日時 1990年9月19日(水) P.M. 6:30~8:30

会場 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会 隅田 保君

- | | |
|-----------------------|--------|
| 1、開会点鐘 | 福永嘉彦会長 |
| 2、クラブソング | — 同 |
| 3、聖句朗読 | 真嶋克成君 |
| 4、ゲスト紹介 | 福永会長 |
| 5、日々の糧 | — 同 |
| 6、晚餐 | |
| 7、入会式(伊藤勝康氏、津田葉清政氏) | |
| 8、卓話「インドで出会った人びと」 | |
| 毎日新聞社会部記者 | 神田和則氏 |
| 9、クラブ創立の頃を | |
| 振り返って | 田中穣二君 |
| 10、お誕生祝い | |
| 11、ニコニコ献金 | ドライバー |
| 12、役員会、委員会報告、YMCAニュース | |
| 13、閉会点鐘 | 福永会長 |

今月の当番(会場準備、あとかたづけ等)

足立君、隅田君、真嶋君、山田君、横山君
 (以上第3班)

9月誕生の方々

藤原正己君 14日

村田るり子メネット 15日

新入会、ゲストの方々で9月生まれの方は当日
 司会者までお申出てください。

8月 出席状況

会員数	34名
第1例会出席会員	27名
ビジター、ゲスト、メネット	18名
第2例会出席会員	13名
うちMU	2名
中西部会出席者	20名
うちMU	2名
*出席率	91.18%(前月 71.43%)

8月 BF 報告

BF	現金	切手
8月	0	1,520Pl.
累計	751	8,520Pl.

8月の切手提供者: 足立君、谷川君、上月君、
 (順不同) 河野君、横山君、藤本君、鈴木君、
 隅田君、黒田君、山田君、森君、
 福永君、佐藤君、杉浦君

お願い: 切手ご持参の際、お名前を明記してくだ
 さい。

8月第2例会(兼役員会)

とき 1990年9月26日(水) 6:30 P.M.より
 ところ YMCA国際社会奉仕センター

自分の所属している会が自分にとって面白いか
 面白くないかは、その人の参加する態度によって
 きまるようです。第2例会へ出るとクラブ全体の
 動きが分かって楽しくなりますよ。

8月納涼例会報告

中堂 祐保

今年の8月例会は22日午後6時半から、堂島YMCA国際奉仕センターにほど近いレストラン「自立平和」に会場を移し、ビヤパーティ方式で開きました。台風14号の接近でお天気が心配されましたが、青木中西部長などのゲストを含めて45人も多くが参加し、第59回国際大会参加者のみやげ話を聞いたり、同レストランの経営者で歌手の村山清美さんのシャンソンに耳を傾け、ライブハウス感覚の楽しいひと時を過ごしました。

ワイズメン、YMCA活動の良き理解者であり協力者である村山さんのご好意で、同夜の「自立平和」は貸し切り。黒田氏の司会で始まった会場にはバナーも飾られ、まずは定例のゲスト紹介と'90～'91年度の予算審議。会計の佐藤氏が中西部費増額に伴う新年度の会費などを詳しく説明したあと質疑に移ったが、黒田氏のウイットあふれる司会で手際よく終了。大阪ワイズの岩越氏が、「クラブの発展とご家族の健康をお祈りして…」と音頭をとってくださり、全員で乾杯。各テーブルにはオードブルが次々と運ばれてきて、いよいよディナーが始まりました。

ビールも入り和やかな雰囲気になったところで国際大会出席者からの帰国報告。鈴木氏は、北米YMCA衰退の危機感から逆に盛り上がった大会だったこと、鈴木メネットは、75才の女性労働者に出会い力づけられたこと、谷川氏は20年ぶりのセンチメンタルジャーニーの一部を、また谷川メネットは、日本からの参加者が以前に比べて伸びやかに行動していたことなど、それぞれ思い出話やエピソードを楽しくお話ししてくださいました。

8月のお誕生祝いは、ナマのピアノ伴奏で祝福され、紹介された7人は大感激。最後に村山さんが見事なノドで「忘れな草」「パリの屋根の下」「バラ色の人生」の3曲を披露。村山さんのリードで全員が「四季の歌」を歌い、またたく間に2時間半が過ぎました。

またこの間、掛江氏に二世「隆史」君が誕生したことが紹介されたり、鈴木さんのおみやげのチョコレートをいただいたりして各テーブルとも話が盛り上がり、せっかくの美味しいご馳走が余ったところもありました。

8月例会 ニコニコメッセージより

予算案、食事を前にして30秒で成立しました。特に上納金には感心しました。今後ともよろしくご支援ください。

青木郁二(中西部長)

ステキなクラブだ。気にいった。

岩越重雄

(大阪クラブ、前大阪YMCA理事長)

暑い大阪にいながら国際大会に様子がよく分かりました。今日の楽しい例会と共に感謝いたします。

今井利子(長野クラブ)

福永さんよろしく。掛江さんおめでとう。山田さん還暦おめでとう。 斎藤勲(神戸ボートクラブ)

中東の人質の方々の早期解放を祈念して。

森庄司、晴美

Thank a lot for the beautiful party. 堀利満
久しぶりに珍しいメンバーも沢山見えて楽しい例会でした。来月のカナダ旅行の無事を祈って。上月英子真夏のビアパーティ。マイクの「花火」の音も涼しくミネアポリスのみやげ話も楽しく聞かせて頂きました

蔭山孝幸

長男「隆史(タカフミ)」が誕生しました。掛江康一掛江さん、ご子息お誕生おめでとうございます。

隅田保、中堂祐保

59才最後の夜に乾杯。明日からの新人生万歳！
サンドトラック100周ランニング(6km)完走記

山田孝彦

善意と友情に溢れたY'sのミーティングは本当に楽しく喜び一杯の集いです。

藤原正己

8月例会……こんなに出席率が良いのなら、毎月特別例会にしては？

谷川寛、有美子

その他出席者全員から計46,000円のニコニコ献金を頂きました。

Q&A「CSって何？」シリーズ(第1回)

CS委員 山田 孝彦

Q「CSといえばお年玉年賀切手を集めることでしょう？」

A「それも事業の一つです。CSとはCommunity Serviceの言葉どおり地域社会への奉仕活動がメインテーマです。日本区大会では各クラブの活動報告がスライドで紹介されましたが、『障害者スポーツ大会・身障者キャンプ・海外ワークキャンプ・クリーンハイキング』など、実に色々な活動が地域に根づいて行なわれています。身近な所では、高槻クラブの『高槻まつり』土佐堀・西クラブの『Y's寄席』『西Yヨットクラブ』などがあります。

Q「わがセンテニアルはメンバーが大阪・京都・神戸・堺など18の市に分れ住んでいますね。地域といってもとらえようがないのでは？それに奉仕センターの周辺といえば、『キタの新地』(夜だけの街)と『オフィスビル』(昼のだけ街)でしょう？」

A「確かに状況は特殊ですが、だからこそ問題が多いかもしれませんね。そのまゝに、この奉仕センターには日本語学校があり、ここに学ぶ留学生が多くての困難な問題を抱えて悩んでおり、援助を必要としていることは御存じのとおりです。この留学生をコミュニティととらえて、今迄からYMCAの『留学生エイドプログラム』のバザーや、一泊ホームステイなどに協力してきました。これはまたYサ事業でもありますが、共に取り組む事業と言えます」

<つづく>

☆-第59回国際大会に出席した雑感-☆

鈴木 謙 介

ミネアポリス・セントポールで、去る7月25日～28日に開催され、"Catch the Spirit"がテーマだった。地元担当区はノースセントラルで元国際会長が4人も出ていて、現在の米国エリアの中では古く有力区の一つである。この地では過去4回も国際大会が行われた。私はこの地を4回訪れたこともあって古い友人が多かったが、今は大分減っているし老化も著しかった。

大会の準備は行き届いていたし、進行も手際よかった。会場は未完成建物ながら、広すぎた位、チャペルサービスは近距離の2,3の教派のちがう教会が用いられた。2日間降雨があったため、ホテルから会場、教会への移動は一寸大変だった。大会で大切なのは食事だが、ラウンドテーブルで自由席はよかった。味の方はまずまずだったが、衛生関係などがよく配慮されていた。会員交流室ではいつでも飲物が供され展示物、物品販売などいつものように行われた。会場がガラソとした天井の高い、白色の会場なので、生花などでよく飾っていた。



大会登録は1534名、29ヶ国だった。日本120名、韓国100名、ガーナ70名など特長あり、カナダ45名、オーストラリア13名(来年の国際会長国)、インド6名、デンマーク、ノールウェイ(1992年大会国)、スエーデンは60名以上それぞれ出て来た。

IPラッセル・リークは夫のリチャードと共に終始好印象を与えた。IPIPのダルホ・ホアン君もよくやった。今年のボランティア賞をソールのジョセフ・オム牧師に与えた。これはアジアで4人目、当然の指名だった。オムさんお目出度う。

さて、大会(コンベンション)というものは、ロータリーやライオンズのように何万人も集まるものだが、わがワイズメンは会員国の数に比し、出席者は多くない。それでもソールや京都のことを考えると、もっと主催国の会員が沢山出てよかったのではないかと。

しかし、これは北米のワイズメンの現状からは望むべきではなからう。感慨深いのは、ワイズの同志らが老いていることであって、若い会員の姿が少ないことである。特にアメリカはこの10年位前からクラブ数、会員数の減少が著しい。最近では区の廃止や統合も多く、

海外の友に心細い思いをさせている。これらの衰微の原因は一体どこにあるのであろうか。議論すると長くなるが、厳しい見方をすると、ランチョン型サービスクラブの発展段階が一つの下降期に入りつつあるのではないかと。もう一つの原因は、ワイズの側にも責めは大いにあるが、YMCAと言うものの歴史的变化(運動体の使命が薄らいで事業体化した)があるのではないかと。また個々のクラブ、個々の単位(区、部)の活動が画一化プログラムに追われ、個性的、野心的プログラムへの挑戦的インパクトを欠いて、近隣のマネをしておればそれでよいというイージーな道を選択しがちなことなどが挙げられるだろう。

さて思いをわがクラブセンテニアルに転ずる時、あと2年でチャーター10年を迎える年令に達し、山田孝彦君を来年は中西部長に出すこととなる。過日の特別プログラムには出席率最高、大いに意気があがった。これからのクラブ運営は、特に若い人、新人らの手にまかせ、思い切ったプログラムを進めることによって乗り切りたい。最優秀クラブの名を汚さぬよう、YEEPに苦労した経験、留学生のために費やした努力、そしてハワイ・ホンコンの友ときずいたトライアングル、そして最近得られつつある豊かな人材(leadership)等々。以上のことを土台とし、踏み台としてワンステップ(One Step)を踏み出し、問題にされる、えらいと言われる、面白がられるクラブ作りを、特に男女両性の会員が互いに理解と尊敬を高めつつ、メネット・コメットさんにも手伝ってもらい良いクラブへの道に一步を踏み出そうではないか。

(写真は、最長老(90歳)の一人バサデナ(大阪のブラザクラブ)のハンク・ハンデー夫妻と大会々場にて)

-1990年中西部会に参加して-

足立 利 枝

まだ残暑の厳しい9月1日、千里阪急ホテルで開催されました。ホストクラブは大阪千里ワイズメンズクラブ。登録120余名。

第一部は小西正人会長の歓迎のことば、青木郁二中西部長の挨拶に始まり、中村次郎日本区理事らのメッセージ、日本区各事業主任伝達、1990～1991年度日本区大会アピール(下田クラブ有志)と続き、盛会のため終了予定時刻を30分以上も越えてしました。

第二部は、国立民族学博物館教授大給近達氏による記念講演「アマゾン、インディオからの文明観」。時間、宗教、モノ、しつけ、社会的地位を例に挙げ、アマゾン裸族と現代日本人との価値観の相違を体験談の中に織り込みながら、魅力的な話法で講演され、あっという間に一時間が過ぎました。(ここで私も余暇・ゆとりについて再思考)

第三部は薫伶名さんのディナーショー。ビールと美味しい料理でいい気分になった上に、懐かしいシャンソンのメロディ、夕ぐれの窓辺の景色を眺めながらロマンチックな雰囲気ですっきりしました。

最後に次期中西部長わがセンテニアルクラブの山田君のステキな挨拶がありました。

ミネアポリス国際大会
報告(その2)
谷川 寛

PAGE 6, SKYWAY NEWS, WEDNESDAY, JULY 25, 1990

1)、7月25日に地元の新聞に右のように報じられました。ご参考に掲載します。

2)、ブラザークラブの動き…ハワイ、大阪、香港…ミネアポリスの国際大会の三日目、大阪センテナル、ハワイ・ヌアヌ、及び香港ボヒニアのメンバーが集まり、朝食を共にしました。

例の三クラブが香港に集まる件を話し合いましたが結論として、来年の夏(7月末または8月初旬)参集することが決まりました。

夏の香港訪問は必ずしも良い時期とは言えませんが三者の都合から、一応そのように決まりました。

前回ボヒニア・クラブとの交歓会に参加された方はお分かりの通り、きっと素晴らしいトライアングルの集まりになるでしょう。どうぞ今からご予定下さい。

なお、この集まりの世話役はヌアヌがし、ヒラナカ香港がC. L. Kung、センテナルは谷川がやることになりました。またご報告いたします。

これからの強調月間テーマ

- 10月 IBC, YEOP
- 11月 BF, EF (世界祈禱週間)
- 12月 EMC (Y's Spirit)
(Church Communication)
- 1月 Youth Activities
- 2月 TOF (CS)
- 3月 LT (Leadership Training)
- 4月 ウェルネス、学生YMCA
- 5月 メネット、コメット
- 6月 過去1年に評価と次年度の計画立案

個人消息 松添 壮君

去る8月2日付けで新会社を設立されました。
新社名: 株式会社マイ・ツアーズ
役職: 代表取締役社長
会社アドレス: 〒542 大阪市中央区日本橋
1丁目18-14 芝ビル
電話: 06-644-6445
06-644-6262 (直通)
FAX: 06-644-3313

Y's Men Convention Will Take Place at Convention Center

CONVENTION CENTER — More than 1,500 people from 35 countries will be converging on Minneapolis Convention Center today (Wednesday) through Saturday for a celebration of international fellowship, leadership and service.

The 59th Y's Men International Convention will be the first international gathering at the Minneapolis Convention Center since it opened. It has been 30 years since a Y's Men International Convention has been held in Minneapolis.

Y's Men International is a worldwide service organization that develops, encourages and provides leadership to build a better world. This is done through hands-on involvement and fund-raising to support the YMCA and the communities in 97 countries served by the YMCA.

An impressive, colorful roll call of nations will open the convention today at 2 p.m. Y's Men Delegates from every country represented will carry their nation's flags into the main hall of the convention center for a ceremony signifying the organization's commitment to international fellowship.

Welcoming remarks will be made by Mayor Donald Fraser and Lt. Gov. Marlene Johnson. James Bellatti, the World Alliance YMCA liaison to Y's Men International, will give the keynote address. Rachele Reeg of St. Louis, Mo., will be installed as the first woman Y's Men International president.

These events are open to the public. For registration information, call 936-0129.

第11回留学生の主張

…日本語による在日留学生弁論大会

日時 1990年9月22日午後1時30分より
会場 大阪YMCA会館ホール(土佐堀)
主催 大阪商議所、関経連、大阪JC、YMCA
当クラブのYサ、CSの目標は留学生の援護事業です。上記の会に出席して留学生のナマの声に耳を傾けましょう。

ワイズソング 1、
Once more we stand, new zeal our hearts imbuing
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name
Always our objects to pursue
We consecrate ourselves a new.

2、
うたえば ころろひとつに
ともがき ひろがりゆきて
遠きも 近きもみな
ささげて 立つやワイズメン
栄えと ほまれ豊か
まことは 胸にあふれん